

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	毎月決算型	年2回決算型
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2014年7月31日から2019年10月25日までです。	
運用方針	アムンディ・英国債マザーファンドの受益証券への投資を通じて、主として英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債に投資し、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）	アムンディ・英国債マザーファンドの受益証券
	アムンディ・英国債マザーファンド	英ポンド建ての英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債
組入制限	アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）	原則として、株式への投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	アムンディ・英国債マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。
分配方針	毎月決算時（年12回、原則毎月25日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	毎月決算時（年2回、原則毎年4月および10月の各25日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

愛称：ユニオンジャック
アムンディ・英国債ファンド
（毎月決算型）／（年2回決算型）

運用報告書（全体版）

毎月決算型	第4作成期
	第16期（決算日 2015年11月25日）
	第17期（決算日 2015年12月25日）
	第18期（決算日 2016年1月25日）
	第19期（決算日 2016年2月25日）
	第20期（決算日 2016年3月25日）
	第21期（決算日 2016年4月25日）
年2回決算型	第4期（決算日 2016年4月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、作成期中／期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<http://www.amundi.co.jp>

アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

■設定以来の運用実績

	決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配 金		参考指数	期 騰 落 中 率		債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
			分 配	金		騰 落	中 率		
第1作成期	(設 定 日) 2014年7月31日	円 10,000	円 -	円 -	10,000	% -	% -	% -	百万円 5
	1期(2014年8月25日)	9,955	0	△0.5	10,033	0.3	97.4	4	
	2期(2014年9月25日)	10,284	0	3.3	10,392	3.6	98.6	5	
	3期(2014年10月27日)	10,052	0	△2.3	10,264	△1.2	98.5	5	
第2作成期	4期(2014年11月25日)	10,708	0	6.5	11,030	7.5	98.1	5	
	5期(2014年12月25日)	10,798	0	0.8	11,201	1.5	97.9	5	
	6期(2015年1月26日)	10,237	0	△5.2	10,746	△4.1	97.5	5	
	7期(2015年2月25日)	10,559	50	3.6	11,064	3.0	87.4	1,505	
	8期(2015年3月25日)	10,239	50	△2.6	10,836	△2.1	97.4	3,069	
	9期(2015年4月27日)	10,310	50	1.2	10,932	0.9	96.7	3,413	
第3作成期	10期(2015年5月25日)	10,669	50	4.0	11,312	3.5	96.6	3,485	
	11期(2015年6月25日)	10,907	70	2.9	11,605	2.6	94.6	3,934	
	12期(2015年7月27日)	10,696	70	△1.3	11,537	△0.6	95.6	4,157	
	13期(2015年8月25日)	10,384	70	△2.3	11,390	△1.3	94.3	4,462	
	14期(2015年9月25日)	10,106	70	△2.0	11,179	△1.9	94.0	5,000	
	15期(2015年10月26日)	10,156	70	1.2	11,300	1.1	93.7	5,331	
第4作成期	16期(2015年11月25日)	10,018	70	△0.7	11,252	△0.4	97.2	5,632	
	17期(2015年12月25日)	9,614	70	△3.3	10,901	△3.1	97.2	5,674	
	18期(2016年1月25日)	9,053	70	△5.1	10,399	△4.6	85.3	5,598	
	19期(2016年2月25日)	8,310	70	△7.4	9,762	△6.1	96.6	5,241	
	20期(2016年3月25日)	8,452	70	2.6	9,972	2.2	97.9	5,298	
	21期(2016年4月25日)	8,421	70	0.5	9,973	0.0	97.5	5,252	

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額(10,000円)、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。以下同じ。

(注4) 参考指数は、BofA・メリルリンチ英国1-10年国債インデックス(円換算ベース)です。BofA・メリルリンチの各インデックスは、メリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドが発表しており、著作権はメリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドに帰属しております。以下同じ。

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数	騰落率		債券 組入比率
		円	%		%	%	
第16期	(期首) 2015年10月26日	10,156	—	11,300	—	93.7	
	10月末	10,129	△0.3	11,255	△0.4	97.3	
	(期末) 2015年11月25日	10,088	△0.7	11,252	△0.4	97.2	
第17期	(期首) 2015年11月25日	10,018	—	11,252	—	97.2	
	11月末	10,022	0.0	11,260	0.1	96.3	
	(期末) 2015年12月25日	9,684	△3.3	10,901	△3.1	97.2	
第18期	(期首) 2015年12月25日	9,614	—	10,901	—	97.2	
	12月末	9,593	△0.2	10,875	△0.2	96.4	
	(期末) 2016年1月25日	9,123	△5.1	10,399	△4.6	85.3	
第19期	(期首) 2016年1月25日	9,053	—	10,399	—	85.3	
	1月末	9,290	2.6	10,689	2.8	85.0	
	(期末) 2016年2月25日	8,380	△7.4	9,762	△6.1	96.6	
第20期	(期首) 2016年2月25日	8,310	—	9,762	—	96.6	
	2月末	8,386	0.9	9,828	0.7	96.7	
	(期末) 2016年3月25日	8,522	2.6	9,972	2.2	97.9	
第21期	(期首) 2016年3月25日	8,452	—	9,972	—	97.9	
	3月末	8,531	0.9	10,079	1.1	97.8	
	(期末) 2016年4月25日	8,491	0.5	9,973	0.0	97.5	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は各期首比です。

アムンディ・英国債ファンド（年2回決算型）

■設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込 分 配	み 金 期 騰 落	中 率	参 考 指 数	期 騰 落	中 率	債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
(設 定 日) 2014年7月31日	10,000	—	—	—	10,000	—	—	—	5
1 期 (2014年10月27日)	10,052	0	0.5	10,264	2.6	98.5	5		
2 期 (2015年4月27日)	10,394	0	3.4	10,932	6.5	96.7	362		
3 期 (2015年10月26日)	10,622	10	2.3	11,300	3.4	93.8	399		
4 期 (2016年4月25日)	9,215	0	△13.2	9,973	△11.7	97.0	370		

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額（10,000円）、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。以下同じ。

(注4) 参考指数は、BofA・メリルリンチ英国1-10年国債インデックス（円換算ベース）です。BofA・メリルリンチの各インデックスは、メリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドが発表しており、著作権はメリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドに帰属しております。以下同じ。

■当期中の基準価額と市況等の推移

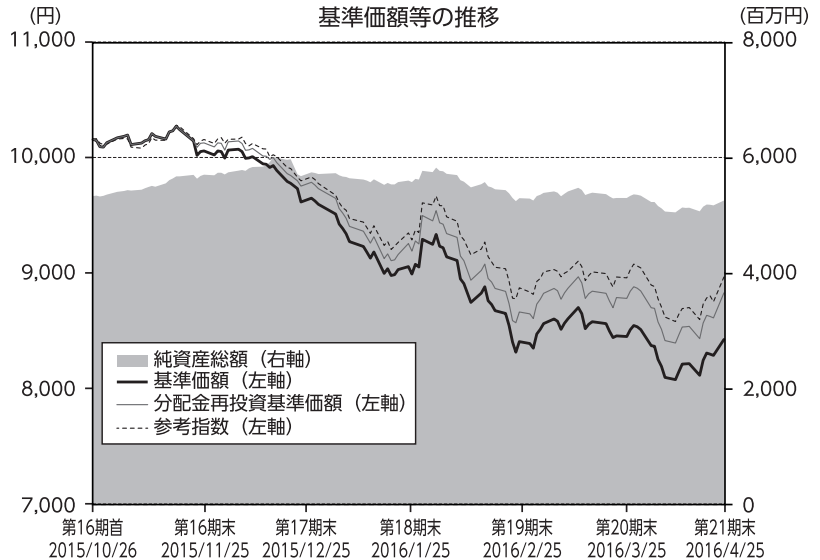
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数	騰 落 率	債 券 組 入 比 率
(期 首) 2015年10月26日	10,622	—	11,300	—	93.8
10月末	10,593	△ 0.3	11,255	△ 0.4	97.3
11月末	10,552	△ 0.7	11,260	△ 0.4	97.1
12月末	10,171	△ 4.2	10,875	△ 3.8	96.5
2016年1月末	9,922	△ 6.6	10,689	△ 5.4	85.4
2月末	9,025	△15.0	9,828	△13.0	97.1
3月末	9,259	△12.8	10,079	△10.8	98.1
(期 末) 2016年4月25日	9,215	△13.2	9,973	△11.7	97.0

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

■ 毎月決算型 ■

第16期首	10,156円
第21期末	8,421円
既払分配金 (税込み)	420円
騰落率	△13.1% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 参考指数は、BofA・メリルリンチ英国1-10年国債インデックス（円換算ベース）です。
- (注4) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2015年10月26日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2015年12月から2016年2月にかけて、世界的なリスク選好度の低下による円買い圧力とブレグジット（英国のEU（欧州連合）離脱）リスクが懸念され、英ポンド売り圧力がみられたこと
- ② 2015年10月から2016年2月にかけて、原油価格が大幅に下落したため、英国物価連動国債の価格が低迷したこと
- ③ 2015年12月に、FRB（米連邦準備理事会）が利上げに踏み切ったことを受け、英国でも短期金利が上昇したこと

上昇要因

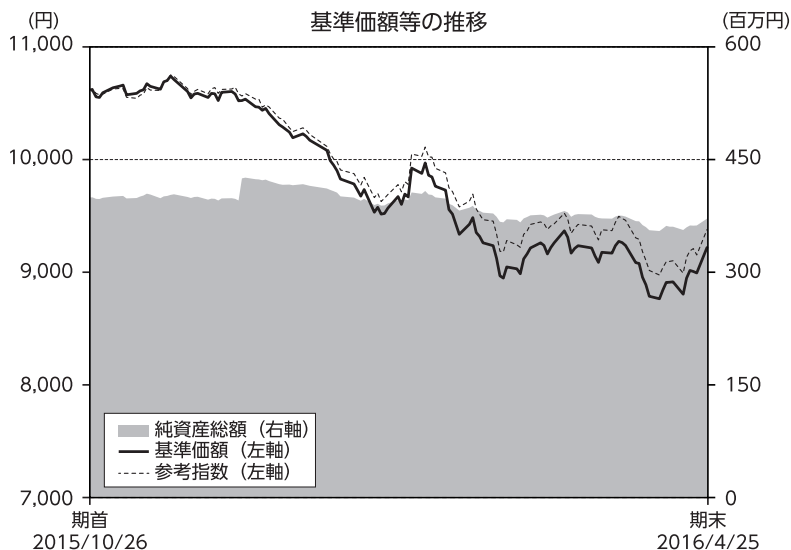
- ① 中国を主因とする世界的な景気減速懸念から、2016年1月から2月にかけて英国国債利回りが大幅に低下（債券価格は上昇）したこと
- ② 2016年2月以降、原油の需給動向が再び均衡傾向を示し原油価格が反発したことから、英国物価連動国債の価格が上昇したこと

アムンディ・英国債ファンド（年2回決算型）

【基準価額等の推移】

■ 年2回決算型 ■

第4期首	10,622円
第4期末	9,215円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	△13.2%



(注1) 参考指数は、BofA・メリルリンチ英国1-10年国債インデックス（円換算ベース）です。

(注2) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2015年10月26日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2015年12月から2016年2月にかけて、世界的なリスク選好度の低下による円買い圧力とブレグジット（英国のEU（欧州連合）離脱）リスクが懸念され、英ポンド売り圧力がみられたこと
- ② 2015年10月から2016年2月にかけて、原油価格が大幅に下落したため、英国物価連動国債の価格が低迷したこと
- ③ 2015年12月に、FRB（米連邦準備理事会）が利上げに踏み切ったことを受け、英国でも短期金利が上昇したこと

上昇要因

- ① 中国を主因とする世界的な景気減速懸念から、2016年1月から2月にかけて英国国債利回りが大幅に低下（債券価格は上昇）したこと
- ② 2016年2月以降、原油の需給動向が再び均衡傾向を示し原油価格が反発したことから、英国物価連動国債の価格が上昇したこと

【投資環境】**<アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>**

アムンディ・英国債マザーファンドの運用報告書（後述）をご参照ください。

【ポートフォリオ】**<アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>**

当ファンドは、英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債を主要投資対象とする「アムンディ・英国債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。当（作成）期中、マザーファンドの組入比率は高位を維持しました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

<アムンディ・英国債マザーファンド>

アムンディ・英国債マザーファンドの運用報告書（後述）をご参照ください。

（アムンディ アセットマネジメント）

【分配金】**<アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）>**

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（各期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

<アムンディ・英国債ファンド（年2回決算型）>

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます（分配原資の内訳については後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】**<アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）／（年2回決算型）>**

引き続き、英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債を主要投資対象とする「アムンディ・英国債マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、安定した収益の確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

<アムンディ・英国債マザーファンド>

アムンディ・英国債マザーファンドの運用報告書（後述）をご参照ください。

（アムンディ アセットマネジメント）

アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第16期～第21期 (2015年10月27日 ～2016年4月25日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	63円 (30) (30) (3)	0.671% (0.322) (0.322) (0.027)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	2 (1) (0) (1) (0)	0.026 (0.009) (0.005) (0.012) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	65	0.697	

期中の平均基準価額は9,325円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2015年10月27日から2016年4月25日まで）

決 算 期	第 16 期 ～ 第 21 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アムンディ・英国債マザーファンド	1,007,920	1,041,000	380,973	372,000

(注) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2015年10月27日から2016年4月25日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2016年4月25日現在）

親投資信託残高

銘	柄	第3作成期末（第15期末）		第4作成期末（第21期末）	
		口	数	口	数
			千口		千円
アムンディ・英国債マザーファンド			5,029,464		5,656,412
					5,206,727

（注1）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注2）アムンディ・英国債マザーファンド全体の受益権口数は、当作成期末6,053,752千口です。

■投資信託財産の構成（2016年4月25日現在）

項	目	第4作成期末（第21期末）	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アムンディ・英国債マザーファンド		5,206,727	98.1
コール・ローン等、その他		100,361	1.9
投資信託財産総額		5,307,088	100.0

（注1）金額の単位未満は切捨てです。

（注2）アムンディ・英国債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（5,549,186千円）の投資信託財産総額（5,572,332千円）に対する比率は99.6%です。

（注3）外貨建資産は、当作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年4月25日現在における邦貨換算レートは、1英ポンド=160.84円です。

アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

	(2015年11月25日)	(2015年12月25日)	(2016年1月25日)	(2016年2月25日)	(2016年3月25日)	(2016年4月25日)現在
項 目	第 16 期 末	第 17 期 末	第 18 期 末	第 19 期 末	第 20 期 末	第 21 期 末
(A) 資 産	5,681,588,252円	5,969,090,505円	5,648,995,860円	5,294,893,081円	5,356,331,718円	5,307,088,189円
コール・ローン等	72,328,484	97,963,157	122,560,529	115,826,705	92,919,673	100,360,311
アムンディ・英国債 マザーファンド(評価額)	5,609,259,749	5,641,127,322	5,526,435,298	5,179,066,376	5,263,412,045	5,206,727,878
未 収 入 金	—	230,000,000	—	—	—	—
未 収 利 息	19	26	33	—	—	—
(B) 負 債	48,596,401	294,260,357	50,292,668	52,910,880	57,646,291	54,244,082
未 払 収 益 分 配 金	39,359,007	41,317,416	43,289,989	44,155,068	43,885,851	43,666,237
未 払 解 約 金	3,013,735	246,201,751	81,387	1,729,090	7,250,859	3,687,174
未 払 信 託 報 酬	6,069,892	6,430,905	6,450,753	6,396,344	5,731,597	5,956,130
そ の 他 未 払 費 用	153,767	310,285	470,539	630,378	777,984	934,541
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	5,632,991,851	5,674,830,148	5,598,703,192	5,241,982,201	5,298,685,427	5,252,844,107
元 本	5,622,715,407	5,902,488,079	6,184,284,252	6,307,866,920	6,269,407,305	6,238,033,931
次 期 繰 越 損 益 金	10,276,444	△227,657,931	△585,581,060	△1,065,884,719	△970,721,878	△985,189,824
(D) 受 益 権 総 口 数	5,622,715.407口	5,902,488.079口	6,184,284.252口	6,307,866.920口	6,269,407.305口	6,238,033.931口
1万口当たり基準価額 (C/D)	10.018円	9.614円	9.053円	8.310円	8.452円	8.421円

(注記事項)

作成期首元本額	5,249,050,873円
作成期中追加設定元本額	1,536,142,554円
作成期中一部解約元本額	547,159,496円

アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

■ 損益の状況

第16期 自2015年10月27日 至2015年11月25日 第19期 自2016年1月26日 至2016年2月25日
 第17期 自2015年11月26日 至2015年12月25日 第20期 自2016年2月26日 至2016年3月25日
 第18期 自2015年12月26日 至2016年1月25日 第21期 自2016年3月26日 至2016年4月25日

項 目	第 16 期	第 17 期	第 18 期	第 19 期	第 20 期	第 21 期
(A) 配 当 等 利 益	317円	357円	626円	174円	-円	△ 1,241円
受 取 利 息	317	357	626	174	-	-
支 払 利 息	-	-	-	-	-	△ 1,241
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 33,292,384	△ 187,129,168	△ 290,115,523	△ 417,246,851	136,999,332	30,616,549
売 買 益	68,973	5,831,587	567,303	177,884	139,345,669	32,337,205
売 買 損	△ 33,361,357	△ 192,960,755	△ 290,682,826	△ 417,424,735	△ 2,346,337	△ 1,720,656
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,223,659	△ 6,587,423	△ 6,611,007	△ 6,556,183	△ 5,879,203	△ 6,112,687
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 39,515,726	△ 193,716,234	△ 296,725,904	△ 423,802,860	131,120,129	24,502,621
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 176,182,942	△ 243,286,415	△ 461,900,449	△ 762,452,793	△ 1,171,394,353	△ 1,041,356,848
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	265,334,119	250,662,134	216,335,282	164,526,002	113,438,197	75,330,640
(配 当 等 相 当 額)	(606,430,628)	(639,606,885)	(655,058,394)	(629,813,793)	(588,518,885)	(554,752,001)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 341,096,509)	(△ 388,944,751)	(△ 438,723,112)	(△ 465,287,791)	(△ 475,080,688)	(△ 479,421,361)
(G) 計 (D+E+F)	49,635,451	△ 186,340,515	△ 542,291,071	△ 1,021,729,651	△ 926,836,027	△ 941,523,587
(H) 収 益 分 配 金	△ 39,359,007	△ 41,317,416	△ 43,289,989	△ 44,155,068	△ 43,885,851	△ 43,666,237
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	10,276,444	△ 227,657,931	△ 585,581,060	△ 1,065,884,719	△ 970,721,878	△ 985,189,824
追 加 信 託 差 損 益 金	265,334,119	235,315,665	178,332,856	126,634,645	82,341,936	43,061,290
(配 当 等 相 当 額)	(607,407,035)	(625,190,898)	(617,465,933)	(592,124,820)	(557,539,900)	(522,527,255)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 342,072,916)	(△ 389,875,233)	(△ 439,133,077)	(△ 465,490,175)	(△ 475,197,964)	(△ 479,465,965)
分 配 準 備 積 立 金	20,621,550	399,426	397,329	354,477	345,682	343,922
繰 越 損 益 金	△ 275,679,225	△ 463,373,022	△ 764,311,245	△ 1,192,873,841	△ 1,053,409,496	△ 1,028,595,036

- (注 1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
 (注 2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注 3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注 4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用
 当ファンドの投資対象である親投資信託の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、信託約款第36条に規定する計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年10.000分の60以内の率を乗じて得た額を支払っております。

分配金の計算過程

第16期計算期間末における費用控除後の配当等収益(9,823,214円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(607,407,035円)および分配準備積立金(50,157,343円)より分配対象収益は667,387,592円(10,000口当たり1,186円)であり、うち39,359,007円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。

第17期計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,700,536円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(640,537,367円)および分配準備積立金(19,669,837円)より分配対象収益は666,907,740円(10,000口当たり1,129円)であり、うち41,317,416円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。

第18期計算期間末における費用控除後の配当等収益(5,286,392円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(655,468,359円)および分配準備積立金(398,500円)より分配対象収益は661,153,251円(10,000口当たり1,069円)であり、うち43,289,989円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。

第19期計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,221,619円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(630,016,177円)および分配準備積立金(396,569円)より分配対象収益は636,634,365円(10,000口当たり1,009円)であり、うち44,155,068円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。

第20期計算期間末における費用控除後の配当等収益(12,787,074円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(588,636,161円)および分配準備積立金(348,198円)より分配対象収益は601,771,433円(10,000口当たり959円)であり、うち43,885,851円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。

第21期計算期間末における費用控除後の配当等収益(11,398,969円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(554,796,605円)および分配準備積立金(341,840円)より分配対象収益は566,537,414円(10,000口当たり908円)であり、うち43,666,237円(10,000口当たり70円)を分配金額としております。

アムンディ・英国債ファンド（毎月決算型）

■分配金のお知らせ

決 算 期	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期
1 万口当たりの分配金（税込み）	70円	70円	70円	70円	70円	70円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金を支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第16期	第17期	第18期	第19期	第20期	第21期
	(2015年10月27日 ～2015年11月25日)	(2015年11月26日 ～2015年12月25日)	(2015年12月26日 ～2016年1月25日)	(2016年1月26日 ～2016年2月25日)	(2016年2月26日 ～2016年3月25日)	(2016年3月26日 ～2016年4月25日)
当期分配金	70	70	70	70	70	70
(対基準価額比率)	(0.694%)	(0.723%)	(0.767%)	(0.835%)	(0.821%)	(0.824%)
当期の収益	17	11	8	9	20	18
当期の収益以外	52	58	61	60	49	51
翌期繰越分配対象額	1,116	1,059	999	939	889	838

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

《お知らせ》

- ・平成28年1月26日付で、信用リスク集中回避のための投資制限の条文を新設するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 4 期 (2015年10月27日 ～2016年4月25日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	67円 (32) (32) (3)	0.671% (0.322) (0.322) (0.027)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷 費 用) (そ の 他)	6 (1) (1) (4) (0)	0.057 (0.009) (0.005) (0.043) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	73	0.728	

期中の平均基準価額は9,920円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 (注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
 (注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 (注4) その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
 (注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況（2015年10月27日から2016年4月25日まで）

決 算 期	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アムンディ・英国債マザーファンド	千口 39,338	千円 40,700	千口 19,223	千円 18,200

(注) 単位未満は切捨てです。

アムンディ・英国債ファンド（年2回決算型）

■利害関係人との取引状況等（2015年10月27日から2016年4月25日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2016年4月25日現在）

親投資信託残高

銘	柄	期首（前期末）	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
アムンディ・英国債マザーファンド		377,225	397,339	365,750

（注1）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

（注2）アムンディ・英国債マザーファンド全体の受益権口数は、当期末6,053,752千口です。

■投資信託財産の構成（2016年4月25日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
アムンディ・英国債マザーファンド	365,750	97.9
コール・ローン等、その他	7,797	2.1
投資信託財産総額	373,547	100.0

（注1）金額の単位未満は切捨てです。

（注2）アムンディ・英国債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（5,549,186千円）の投資信託財産総額（5,572,332千円）に対する比率は99.6%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年4月25日現在における邦貨換算レートは、1英ポンド=160.84円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2016年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	373,547,164円
コール・ローン等	7,796,168
アムンディ・英国債 マザーファンド(評価額)	365,750,996
(B)負 債	2,808,699
未払信託報酬	2,620,754
その他未払費用	187,945
(C)純資産総額(A-B)	370,738,465
元 本	402,319,902
次期繰越損益金	△31,581,437
(D)受益権総口数	402,319,902口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,215円

(注記事項)

期首元本額	375,934,135円
期中追加設定元本額	48,173,230円
期中一部解約元本額	21,787,463円

■損益の状況

当期 自2015年10月27日 至2016年4月25日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	△ 54円
受 取 利 息	33
支 払 利 息	△ 87
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△52,308,577
売 買 益	2,065,900
売 買 損	△54,374,477
(C)信 託 報 酬 等	△ 2,808,699
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	△55,117,330
(E)前 期 繰 越 損 益 金	4,166,961
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	19,368,932
(配 当 等 相 当 額)	(5,171,501)
(売 買 損 益 相 当 額)	(14,197,431)
(G) 計 (D+E+F)	△31,581,437
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△31,581,437
追 加 信 託 差 損 益 金	19,368,932
(配 当 等 相 当 額)	(5,266,268)
(売 買 損 益 相 当 額)	(14,102,664)
分 配 準 備 積 立 金	8,971,960
繰 越 損 益 金	△59,922,329

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用
当ファンドの投資対象である親投資信託の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、信託約款第36条に規定する計算期間を通じて毎日、投資信託財産の純資産総額に年10,000分の60以内の率を乗じて得た額を支払っております。

■分配金のお知らせ

当期の分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきます。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超過して支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第4期
	(2015年10月27日～2016年4月25日)
当期分配金	—
（対基準価額比率）	（—%）
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	353

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

《お知らせ》

- ・平成28年1月26日付で、信用リスク集中回避のための投資制限の条文を新設するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

アムンディ・英国債マザーファンド

運用報告書

《第4期》

決算日：2016年4月25日

(計算期間：2015年10月27日～2016年4月25日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに、期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年7月31日から無期限です。
運用方針	主として英ポンド建の英国国債等（国債、地方債、政府保証債、政府機関債）、英国物価連動国債、国際機関債に投資することにより、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。運用にあたっては、アムンディ アセットマネジメントに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	英ポンド建債券
組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の5%以下とします。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債券組入比率	純資産総額
	期騰	期中落率	期騰	期中落率		
(設定日) 2014年7月31日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 9
1期(2014年10月27日)	10,085	0.9	10,264	2.6	98.6	10
2期(2015年4月27日)	10,238	1.5	10,932	6.5	97.0	3,763
3期(2015年10月26日)	10,543	3.0	11,300	3.4	94.2	5,700
4期(2016年4月25日)	9,205	△12.7	9,973	△11.7	98.3	5,572

(注1) 設定日の基準価額は設定時の価額(10,000円)、純資産総額は設定元本を表示しております。

(注2) 参考指数は、BofA・メリルリンチ英国1-10年国債インデックス(円換算ベース)です。BofA・メリルリンチの各インデックスは、メリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドが発表しており、著作権はメリルリンチ・ピアース・フェナー・アンド・スミス・インコーポレーテッドに帰属しております。以下同じ。

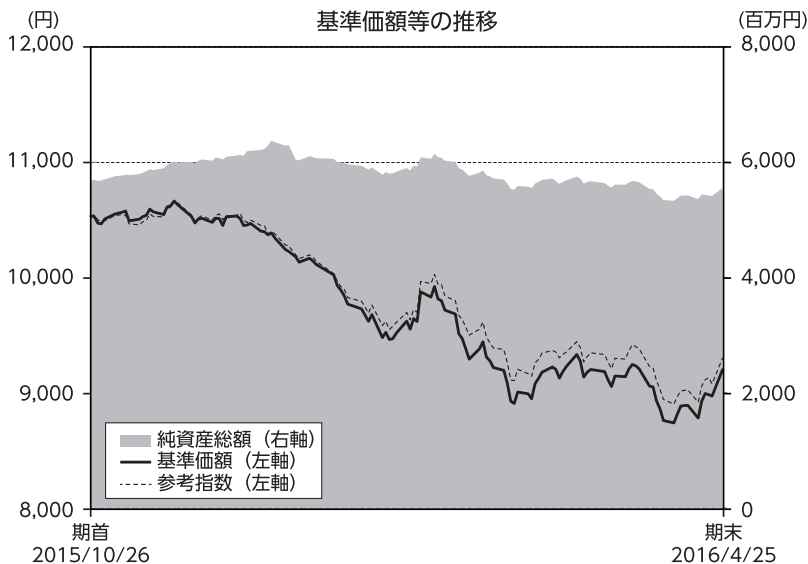
■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券組入比率
	騰	落率	騰	落率	
(期首) 2015年10月26日	円 10,543	% —	11,300	% —	% 94.2
10月末	10,516	△0.3	11,255	△0.4	97.7
11月末	10,487	△0.5	11,260	△0.4	97.0
12月末	10,119	△4.0	10,875	△3.8	97.0
2016年1月末	9,882	△6.3	10,689	△5.4	86.0
2月末	8,994	△14.7	9,828	△13.0	97.7
3月末	9,238	△12.4	10,079	△10.8	98.5
(期末) 2016年4月25日	9,205	△12.7	9,973	△11.7	98.3

(注) 騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第4期首	10,543円
第4期末	9,205円
騰落率	△12.7%



(注1) 参考指数は、BofA・メリルリンチ英国1-10年国債インデックス(円換算ベース)です。

(注2) 参考指数は、2015年10月26日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2015年12月から2016年2月にかけて、世界的なリスク選好度の低下による円買い圧力とブレグジットリスクが懸念され、英ポンド売り圧力がみられたこと
- ② 2015年10月から2016年2月にかけて、原油価格が大幅に下落したため、英国物価連動国債の価格が低迷したこと
- ③ 2015年12月に、FRBが利上げに踏み切ったことを受け、英国でも短期金利が上昇したこと

上昇要因

- ① 中国を主因とする世界的な景気減速懸念から、2016年1月から2月にかけて英国国債利回りが大幅に低下(債券価格は上昇)したこと
- ② 2016年2月以降、原油の需給動向が再び均衡傾向を示し原油価格が反発したことから、英国物価連動国債の価格が上昇したこと

【投資環境】

＜英国債券市場＞

2015年10－12月期は、もっぱらFRBの利上げ開始が焦点となり、BOE（イングランド銀行）がそれに続くと思われました。12月にFRBが利上げに踏み切ると、それを受けて英国国債利回りは上昇しました。一方2016年はまったく異なる状況で始まり、年明け早々からリスク回避の動きが急激に高まり、短期金利は2月半ばにかけて急低下しました。その後、英国国債利回りが行き過ぎた水準に低下したことで投資家心理は反転し、英国国債利回りは上昇しました。こうした非常に不安定な状況で、英国物価連動国債は市場のムードに追随しており、2015年10月から2016年2月にかけては低調に推移しましたが、それ以降は原油価格の見通し改善に支えられて価格は力強く上昇しました。

＜為替市場＞

当期初の英ポンド／円相場は、185円台で始まりしました。2015年11月以降、英国の国民投票の結果に関する不透明感の高まりを受け、英ポンドは主要通貨に対して大幅に下落し、対円で2016年1月には一時165円を割り込みました。その後英ポンドはいったんは反発したものの、さまざまな市場で混乱が見られる中、日銀がマイナス金利を導入し、安全な投資先として円が買われ、英ポンドを含む主要通貨に対して極めて力強い上昇を示しました。結果として英ポンド／円相場は、160円台で当期末を迎えました。

【ポートフォリオ】

市場が高水準の不透明感に直面している中、当ファンドは引き続き慎重な運用姿勢を維持しました。金利が極めて低い水準にとどまり、不透明感の大半がすでに織り込まれていたため、当ファンドは金利上昇に備えデュレーションをかなり低い水準に維持しました。また、インフレ期待が低いことから、割安な英国物価連動国債の組入比率を引き上げました。為替市場の動向が当ファンドのパフォーマンスのマイナス要因となりましたが、デュレーションの短期化と、特に2016年3月の英国物価連動国債の上昇が、このマイナス分の一部を相殺しました。

（アムンディ アセットマネジメント）

【今後の運用方針】

ブレグジットの可能性が高まるほど金利、特に英国物価連動国債の動向を表す実質金利は低下すると考えられます。ブレグジット懸念による英ポンドの下落は、輸入物価の著しい上昇につながり、インフレ期待は急上昇するでしょう。さらに、BOEはインフレ率が上昇してもそれに目をつぶり、一段の金融緩和によって経済成長を支える見込みです。したがって、国民投票で英国のEU離脱が可決される可能性が高いと思われる場合には、英国物価連動国債を用いてポートフォリオのデュレーションを長期化する方針です。

（アムンディ アセットマネジメント）

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 4 期 (2015年10月27日 ～2016年4月25日)		項 目 の 概 要
	金額	比率	
そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	1円 (1)	0.009% (0.009)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・ 資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	1	0.009	

期中の平均基準価額は9,872円です。

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 期中の売買及び取引の状況 (2015年10月27日から2016年4月25日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外国	イ ギ リ ス	国 債 証 券	千英ポンド	千英ポンド
			15,323	739 (9,169)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■主要な売買銘柄 (2015年10月27日から2016年4月25日まで)
公社債

買		付		売		付	
銘柄	柄	金額	千円	銘柄	柄	金額	千円
UKT 2	01/22/16(イギリス)	724,823		UKT 4	09/07/16(イギリス)	80,064	
UKT 8.75	08/25/17(イギリス)	591,395		UKTI 1.25	11/22/17(イギリス)	41,238	
UKTI 0.125	11/22/19(イギリス)	529,366					
UKT 5	03/07/18(イギリス)	310,026					
UKTI 1.25	11/22/17(イギリス)	236,656					
UKT 4	09/07/16(イギリス)	137,812					
UKT 8	12/07/15(イギリス)	58,454					
UKTI 1.875	11/22/22(イギリス)	46,338					
UKTI 1.25	11/22/27(イギリス)	8,388					
UKT 8	06/07/21(イギリス)	6,721					

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれておりません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 金額は、外貨額を約定日の属する月の月末(決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■利害関係人との取引状況等 (2015年10月27日から2016年4月25日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細 (2016年4月25日現在)

公社債

(A) 公社債種類別開示

外国 (外貨建) 公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千英ポンド	千英ポンド	千円	%	%	%	%	%
イギリス	28,832	34,072	5,480,171	98.3	—	12.0	19.8	66.5
合 計	28,832	34,072	5,480,171	98.3	—	12.0	19.8	66.5

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 単位未満は切捨てです。

(注4) —印は組入れなしです。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(B) 公社債銘柄別開示

外国 (外貨建) 公社債

種 類	銘 柄	当 期 末				
		利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	(イギリス)	%	千英ポンド	千英ポンド	千円	
国債証券	UKT 4 09/07/16	4.0	5,401	5,472	880,208	2016/9/7
	UKT 4.75 03/07/20	4.75	292	337	54,308	2020/3/7
	UKT 5 03/07/18	5.0	3,890	4,227	679,929	2018/3/7
	UKT 8 06/07/21	8.0	337	457	73,504	2021/6/7
	UKT 8.75 08/25/17	8.75	5,811	6,462	1,039,500	2017/8/25
	UKTI 0.125 11/22/19	0.125	5,835	6,510	1,047,098	2019/11/22
	UKTI 1.25 11/22/17	1.25	4,890	6,889	1,108,141	2017/11/22
	UKTI 1.25 11/22/27	1.25	426	722	116,278	2027/11/22
	UKTI 1.875 11/22/22	1.875	1,945	2,991	481,201	2022/11/22
合 計					5,480,171	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

■投資信託財産の構成 (2016年4月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	5,480,171	98.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	92,161	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	5,572,332	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産(5,549,186千円)の投資信託財産総額(5,572,332千円)に対する比率は99.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2016年4月25日現在における邦貨換算レートは、1英ポンド=160.84円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2016年4月25日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	5,572,332,986円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	58,133,086
公 社 債(評価額)	5,480,171,626
未 収 利 息	33,847,093
前 払 費 用	181,181
(B)純 資 産 総 額(A)	5,572,332,986
元 本	6,053,752,173
次 期 繰 越 損 益 金	△481,419,187
(C)受 益 権 総 口 数	6,053,752,173口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (B/C)	9,205円

(注記事項)

期首元本額	5,406,689,978円
期中追加設定元本額	1,047,259,160円
期中一部解約元本額	400,196,965円

(当期末元本の内訳)

アムンディ・英国債ファンド(毎月決算型)	5,656,412,687円
アムンディ・英国債ファンド(年2回決算型)	397,339,486円

■損益の状況

当期 自2015年10月27日 至2016年4月25日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	83,351,967円
受 取 利 息	83,352,350
支 払 利 息	△ 383
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△902,181,170
売 買 益	21,251,351
売 買 損	△923,432,521
(C)そ の 他 費 用 等	△ 558,887
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	△819,388,090
(E)前 期 繰 越 損 益 金	293,531,098
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	34,440,840
(G)解 約 差 損 益 金	9,996,965
(H) 計 (D+E+F+G)	△481,419,187
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△481,419,187

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

- ・平成27年11月24日付で、運用再委託先の商号変更に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。
- ・平成28年1月26日付で、信用リスク集中回避のための投資制限の条文を新設するため、投資信託約款に所要の変更を行いました。